# オンライン朝会「GIGA スクール」5/17

校長講話

おはようございます。今年度の全校朝会では、校長先生は、1ヶ月に1度、お話することにしました。先月は、1年生の様子を写真で紹介しました。今月は、全校のICTの活用の様子を紹介します。

先週、学校公開をオンラインで行いました。みなさんが一生懸命学んでいる姿を、多くの保護者の方にご覧いただきました。ICTを上手に活用すると、いろいろなことが効果的にできるようになります。これまでも、先生がデジタル教科書や動画を使って、大型 TV で説明したり、一人一人が個別に学んだり、みんなで一緒に学んだりしてきました。

そして、これからは、1人1台のタブレットやインターネットを活用して、さらに活用の幅が広がっていきます。

富士見丘小学校でのこれまでの活用を振り返ります。3月22日、全部の学年で、自分の ID とパスワードを入力しました。1年生も上手にできましたね。そして、学年が上がったタブレットのお引越しと収納、高学年ではホームページを見たり、教科書の QR コードを読み込んで英語の授業を行ったりもしていました。次の週には、新しい1年生も、さっそくログインして、2年生は写真を撮る練習をしたり、4年生は校庭に出て植物を撮影したりしていました。

さらに、発表ノートに写真を張り付けて、文字を書き込んだり、TV会議システムを使って校舎内の離れたところで会話をしたりしました。5月になると、だんだん使い方も慣れてきて、朝のコグトレに使ったり、ポジショニングと言って、一人一人の感想を回答して、全員の回答が図に表せるようなこともやっています。今、紹介した機能は、SKYMENUのカメラやQRコード、発表ノート、ポジショニングなどです。2年生でも、画面をスクロールしたり、大きくしたり小さくしたり、発表ノートを提出したり、スムーズに使えています。

そして、授業の他にも、オンラインを活用して、さまざまコミュニケーションが取れるようになりましたね。去年の3年生は、希望者だけですが、日曜日に自宅で、大学生と英語の学習を楽しんでいます。今年からは、3年生と4年生が対象だと聞いています。ぜひ参加してほしいと思います。その他、全校朝会、児童集会、離任式、学校公開などのたくさんの学校行事もオンラインで公開してきました。金曜日の日光移動教室の説明会では、双方向で質問にも答えていました。

昨年度からは、プログラミングも、全学年で様々に取り組んできましたね。プログラミング的思考で段取りを考えたり、プログラムを組んで、空想の生き物を描いて動かしたり、正多角形をかいたり、電流を制御してモーターを回したりもしました。

このように、いろいろなことができるようになりましたが、それは、 パソコンを使いこなすことや、プログラミングをすることが目的ではな く、それらを上手に使って、自分の学習に生かしていくことが大切です。

いろいろな機能がありますが、たとえば、今までは班で新聞を作ると きに、1枚の紙を順番に回して書いたりしていましたが、ICTを使うと、 1枚のシートを、一人一人のタブレット画面でみながら、同時に書き込 むことができます。とても便利です。

これは、今まで使っていた「くじらーニング」の新しい画面です。1 人1台のタブレットになったので、授業の終わりに、一人一人が自分に 合った問題に取り組むこともできます。もちろん、自宅のパソコンを使 って、今まで通り家庭学習ができます。

最後に、観察カードの紹介です。自分の目でよく観察して、正確にス ケッチすることは、これまで通り大切に続けますが、タブレットを使え ば、毎日でも、手軽に記録写真が残せます。手書きのスケッチと一緒に 活用すると、今まで以上の発見があるかもしれません。

活用方法はまだまだ無限にあります。すべては、みなさんの学習を深 めるために使いますので、ますます楽しみにしていてください。

# A 一斉学習

插絵や写直等を拡大・縮小、画 面への書き込み等を活用して 分かりやすく説明することによ り、子供たちの興味・関心を高 めることが可能となる。

#### A1 数量による数材の提示



画像の拡大提示や書き込み. 音声、動画などの活用

# B3 思考を深める学習



シミュレーションなどのデジタル 教材を用いた思考を深める学

# B 個別学習

デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べ ることや、自分に合った進度で学習することが容易となる。また、 -人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心 の程度に応じた学びを構築することが可能となる。

#### B1 個に応じる学習



一人一人の習熟の程度等に応 じた学習

# B4 表現·制作



マルチメディアを用いた資料、 作品の制作



ターネットを用いた情報収 集、写真や動画等による記録

# B5 家庭学習



情報端末の持ち帰りによる家

# C 協働学習

タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・ 海外の学校との交流学習において子供同士による意見交換、 発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表 現力などを育成することが可能となる。

#### C1 発表や話合い



グループや学級全体での発 表・話合い



C2 協働での意見整理

複数の意見・考えを議論して整

# C3 協働制作



ープでの分担、協働による



遠隔地や海外の学校等との交 流授業























